

平成29年2月2日（木）

石川県健康福祉部健康推進課

課長 相川 広一

電話 076-225-1435（直通） 内線 4130

## 石川県感染症発生動向調査におけるインフルエンザ警報の発令について

石川県感染症発生動向調査によるインフルエンザ患者の定点医療機関あたりの報告数が、第4週（1月23日～29日）で41.02人（48定点医療機関 1,969人）となり、警報の基準値である30人を超え、大きな流行の発生・継続の可能性があるため警報を発令します。

報道機関各位には、県民への注意喚起についてご協力をお願いいたします。

### 1 今冬のインフルエンザの流行状況について

・インフルエンザの定点医療機関あたりの報告数の推移

区分	11/7～13 (H28第45週)	11/14～20 (第46週)	11/21～27 (第47週)	11/28～12/4 (第48週)	12/5～11 (第49週)	12/12～18 (第50週)	12/19～25 (第51週)	12/26～1/1 (第52週)
石川県	0.92	<b>2.29</b>	3.06	4.08	6.38	6.42	8.73	7.65
全国	0.84	<b>1.38</b>	1.79	2.49	3.31	5.02	8.38	8.54

区分	1/2～8 (H29第1週)	1/9～15 (第2週)	1/16～22 (第3週)	1/23～29 (第4週)
石川県	8.35	<b>13.31</b>	24.81	<b>41.02</b>
全国	<b>10.58</b>	15.25	28.66	—

・県内の今冬のインフルエンザの検出状況は、A/H3N2亜型（いわゆるA香港型）が最も多く、次いでA/H1N1亜型の順となっています。

### 2 今後の対応

(1) 注意喚起の通知を、2月2日付けで関係機関に行う。

→ 庁内関係部局、市町、医療関係機関 など

(2) 県民へ、ホームページにて注意喚起を行う。

### 3 注意喚起内容

- ・手洗い等の感染予防や咳エチケット等の感染拡大防止の励行
- ・かぜ症状のある場合、最寄りの医療機関に受診

(参 考)

- ・定点医療機関あたり30人を超えている都道府県：平成29年第3週時点で17県
- ・昨シーズンの流行入り、注意報、警報発令

流行入り：平成28年第2週（1月11日～1月17日）

注意報：平成28年第4週（1月25日～1月31日）

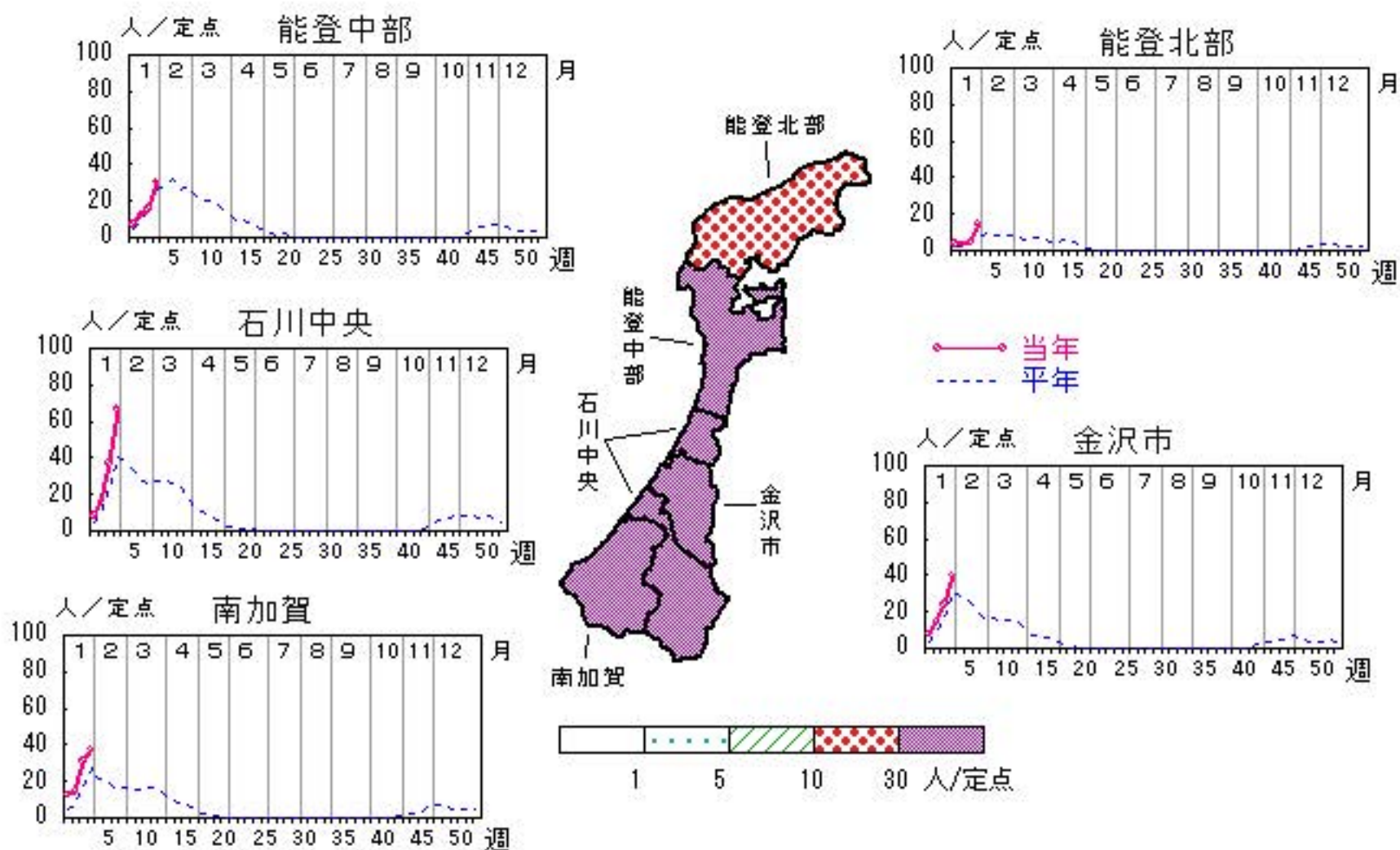
警報：平成28年第6週（2月8日～2月14日）

# インフルエンザ

2016年52週～2017年4週

上段:定点からの患者報告数  
下段:定点あたりの患者数

	52週	1週	2週	3週	4週
石川県	367 7.65	401 8.35	639 13.31	1,191 24.81	1,969 41.02
金沢市	118 7.06	125 7.81	234 14.63	378 23.63	640 40.00
南加賀	101 10.10	126 12.60	143 14.30	312 31.20	377 37.70
石川中央	83 8.30	83 8.30	160 16.00	371 37.10	670 67.00
能登中部	45 6.43	49 7.00	86 12.29	108 15.43	212 30.29
能登北部	25 5.00	18 3.60	16 3.20	22 4.40	70 14.00



人/定点  
 ○ 当年(石川県)      — 前年(石川県)  
 × 当年(全国)      - - - 平年(石川県)

